

市川市長

申請者（保護者）氏名

個人番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

支給認定を受けたいので、子ども・子育て支援法第20条第1項の規定により関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

申請に係る子ども	ふりがな氏名					生年月日	クラス年齢	障害者手帳の有無
	個人番号					年 月 日	歳クラス (4月2日現在の満年齢)	有・無
保護者の住所・連絡先	住所	〒 市川市 丁目 番 号 <small>マンション名など</small>						
	電話番号	自宅	携帯（父）			携帯（母）		
支給認定証番号	※既に支給認定を受けている場合に記入してください。							
保育の利用の希望（※）	有	（保護者の労働等の理由により保育所等における保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願する場合を含む。））						
	無	（幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願する場合を除く。））						

（※） 「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます（以下同じ。）。

「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園（教育部分）をいいます。

「有」を○で囲んだ場合は次の①～④に、「無」を○で囲んだ場合は次の①～③に必要な事項を記入してください。

① 情報の閲覧等に関する同意の署名

申請に係る子どもが子どものための教育・保育給付を受ける間において、市担当職員が支給認定を行うために必要な市民税に関する情報（同一世帯員のものを含む。）及び世帯員の情報を閲覧等すること並びにこれらの情報に基づき決定した利用者負担額を特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者に対して提示することに同意します。
保護者氏名

② 世帯の状況

区分	氏名	続柄	生年月日	職業、学校名等	前年度分・当年度分の市民税課税の有無	備考 (支給認定証番号)
子どもの世帯員	ふりがな	父	年 月 日		有・無	同居・別居
	ふりがな	母	年 月 日		有・無	同居・別居
	ふりがな		年 月 日		有・無	
	ふりがな		年 月 日		有・無	
	ふりがな		年 月 日		有・無	
	ふりがな		年 月 日		有・無	
生活保護の受給の有無		無 ・ 有 （ 年 月 日 保護開始 ）				

③ 利用を希望する期間及び希望する施設（事業者）名等

利用を希望する期間	平成 年 月 日 から		<input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 まで <input type="checkbox"/> 小学校就学前まで		
利用を希望する施設（事業者）名		施設（事業者）名	希望する理由		事業所番号 (市川市記載欄)
	第1希望		<input type="checkbox"/> 自宅職場に近い <input type="checkbox"/> 兄弟等入園 <input type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	第2希望		<input type="checkbox"/> 自宅職場に近い <input type="checkbox"/> 兄弟等入園 <input type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	第3希望		<input type="checkbox"/> 自宅職場に近い <input type="checkbox"/> 兄弟等入園 <input type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	第4希望		<input type="checkbox"/> 自宅職場に近い <input type="checkbox"/> 兄弟等入園 <input type="checkbox"/> 預かり保育 <input type="checkbox"/> その他 ()		

④ 保育の利用を必要とする事由等

※ 保護者の労働等の事由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入してください。

保育の利用を必要とする事由	続柄	必要とする事由		備考
	父	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	母	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 ()		
		<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 ()		
		<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 ()		
家庭の状況	<input type="checkbox"/> ひとり親家庭 <input type="checkbox"/> 左記以外			
希望する利用時間	利用する曜日 (○をつけてください。)		利用する時間	
	月 火 水 木 金 土		時 分 から 時 分 まで	
希望する利用区分	希望する利用区分に <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください。 <input type="checkbox"/> 保育標準時間利用 (1日最大11時間までの利用) <input type="checkbox"/> 保育短時間利用 (1日最大8時間までの利用)			

○ 別紙「記入上の注意」をよくお読みの上記入してください。

* 市川市記載欄

受付年月日	平成 年 月 日		
認定の可否		認定証番号	認定区分等
可・否 (否とする理由) 平成 年 月 日 認定			<input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号 (<input type="checkbox"/> 標 <input type="checkbox"/> 短)
入所施設（事業者）の可否		入所施設（利用）期間	
可・否 (否とする理由) [<input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園 <input type="checkbox"/> 地域型 (<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 家 <input type="checkbox"/> 居 <input type="checkbox"/> 事)] 入所施設（事業者）名		自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	

●大事なことになりますのでお読みいただいてチェックをお願いします。(支給認定)

支給認定の確認事項

1	保育施設を利用するためには、支給認定において2号・3号の認定を受けることが必要になります。 書類に不備がある場合は、支給認定ができないことがあります。	<input type="checkbox"/>
2	支給認定の可否については文書にて通知します。 支給認定対象の方には、原則、利用調整結果と併せて文書にて通知します。 支給認定対象にならない方については、その旨を文書にて通知します。	<input type="checkbox"/>
3	認定期間が満了した場合は、市に支給認定証の返還をしてください。 保育施設退園の該当となる方は、退園手続きを行ってください。	<input type="checkbox"/>
4	支給認定証は大切に保管してください。紛失した場合、支給認定証の再交付申請が必要になります。	<input type="checkbox"/>
5	保育の必要な事由により支給認定有効期間が異なります。	<input type="checkbox"/>
6	保育の必要な事由・保育の必要量が変更になった場合は、支給認定変更申請が必要になります。 速やかに、市に変更前の支給認定証を返還し、新しい支給認定証の交付を受けてください。	<input type="checkbox"/>
7	市川市以外の市区町村に住所を有した場合は、市川市における支給認定は取り消しとなります。 市に支給認定証の返還をしてください。	<input type="checkbox"/>
8	就労内定の方は、申請月から2ヶ月以内に就労(内定)証明書の提出及び支給認定変更申請が必要になります。 就労(内定)証明書の提出がない場合は、支給認定期間が終了となりますので、再申請が必要となります。 速やかに、市に変更前の支給認定証を返還し、新しい支給認定証の交付を受けてください。	<input type="checkbox"/>
9	支給認定申請の内容が事実と異なる場合、支給認定を取り消すことがあります。	<input type="checkbox"/>

以上のことを確認しました。

平成 年 月 日

保護者氏名 _____

記入上の注意

この支給認定申請書は、保護者の皆様が次の点に注意し記入のうえ市川市（幼稚園等の施設（事業者）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出して下さい。なお、2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに申請書の提出をお願いします。

（申請書表面）

- 1 「申請に係る子ども」の欄は「氏名」にふりがなを付し、生年月日、クラス年齢を記載し、「障害者手帳の有無」の欄は、申請児童に係る障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んで下さい。
- 3 「保護者の住所・連絡先」欄の（連絡先）については、連絡先が複数ある場合は連絡のつきやすい順に全て記入して下さい。
- 4 「支給認定証番号」の欄は、申請児童が既に支給認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定証番号を記入して下さい。
- 5 ①「情報の閲覧等に関する同意の署名」の欄は、署名欄の記載の内容を確認のうえ、保護者の方が署名をして下さい。
- 6 ②「世帯の状況」の欄は、申請児童本人以外の世帯員を記載してください。両親の備考欄（同居・別居 該当するものを○で囲んでください。）及び同居している親族等の全員について記入するとともに「前年度分・当年度分 市町村民税課税の有無」欄は該当するものを○で囲んで下さい。また、世帯員の中で申請児童の他に支給認定を受けている児童がいる場合は、当該児童に係る「支給認定証番号」を「備考」に記入して下さい。

（申請書裏面）

- 7 ③「利用を希望する期間及び希望する施設（事業者）名」の「利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入して下さい。なお、申請書表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の必要性の事由により該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。
- 8 ③「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由の該当する□にチェック（☑）をしてください。
- 9 ④「保育の利用を必要とする事由等」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入して下さい。同居する65歳未満の祖父母がいる場合、続柄欄に記入し、「必要とする事由」の欄で該当する□にチェック（☑）をしてください。「その他」の□にチェック（☑）をした場合、内容を（ ）内に記入してください。
（申請書表面の「保育の希望の有無」の欄で「無」を○で囲んだ場合は記入の必要がありません。）
- 10 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準	
保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。	
(1)就労等（家庭外労働）	児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが常態なので、その児童の保育ができない場合
（家庭内労働）	児童の保護者が家庭で日常の家事以外の仕事をすることが常態なので、その児童の保育ができない場合
(2)妊娠・出産	児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
(3)疾病・障害	児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
(4)介護等	児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
(5)災害復旧	火災や、風水害や、地震などの災害があり、その家屋を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
(6)求職活動	児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合
(7)就学	児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合
(8)その他	虐待やDVのおそれがある場合 育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要である場合 その他、上記に類するものとして市が認める場合

- 11 ④「家庭の状況」の欄は、該当する□にチェック（☑）してください。
- 12 ④「希望する利用時間」の「利用する曜日」の欄は、該当する曜日に○を付けてください。
- 13 ④「希望する利用区分」の該当する□にチェック（☑）してください。利用区分は、必要とする事由や利用時間により認定されますのでご了承ください。

（留意事項）

支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、

- 保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
- 希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
- 保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合

がありますので、あらかじめご承知下さい。